

荘村清志トリオエレガンス

A Jewel Box of Sound

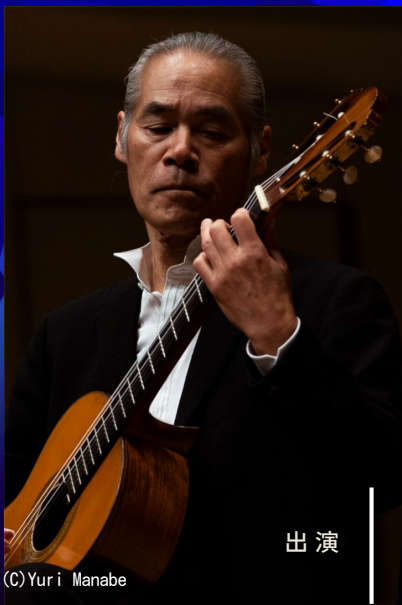
～音の宝石箱～

2026年 **6月19日【金】** 開演 18:30 開場 18:00

会場 **サンポートホール高松 第1小ホール(4階)**

プログラム

ヘンデル：オンブラ・マイ・フ(ソプラノ+ギター)
ピアソラ：「タンゴの歴史」より Cafe 1930 (フルート+ギター)
Bordel 1900(フルート+ギター)
アダマン：キラキラ星の主題による変奏曲 (ソプラノ+フルート+ギター) ほか



(C)Yuri Manabe

出演



・荘村清志/Kiyoshi Shomura [Guitar]
・マーク・グローウェルズ/Marc Grauwels [Flute]
・小林沙羅/Sara Kobayashi [Soprano]



© NIPPON COLUMBIA

チケット

[全席指定]

友の会先行発売 2026年4月9日(木) / 一般発売 2026年4月16日(木)
(WEB/9:00～ 電話受付/10:00～ 窓口販売/13:00～)

友の会 / 5,000円

一般 / 5,500円 ※未就学児入場不可

18歳以下 / 3,000円

WEBチケットご購入はこちらから



プレイガイド
ご購入の問い合わせ

TEL.087-825-5008

サンポートホール高松プレイガイド(9:00～18:30)

<https://yyk1.ka-ruku.com/sunport-hall-s/showList>

サンポートホール高松WEBチケット
高松市職員消費生活協同組合(平日のみ)TEL087-839-2043
ローソンチケット(ローソン・ミニストップ) Lコード 63308



サンポートホール高松

Sunport Hall Takematsu

公益財団法人高松市文化芸術財団

イベントのお問い合わせ

〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1

TEL.087-825-5010 (平日9:00～18:00)

サンポートホール高松

検索

公式Facebook・X(旧Twitter)・Instagramにて
最新情報発信中!

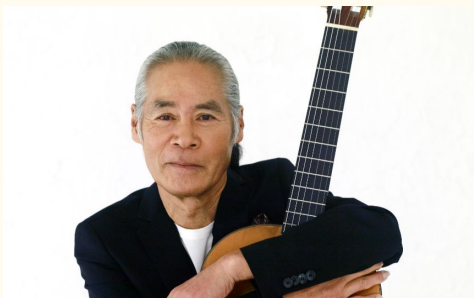


荘村トリオエレガンス ～音の宝石箱～

荘村清志(ギター)&マーク・グローウェルズ(フルート)&小林沙羅(ソプラノ)

バッハから現代音楽まで多彩な楽曲を演奏する日本を代表するギタリスト荘村清志。モリコーネ、ピアソラ他世界各国の作曲家から楽曲を献呈され、ピアソラの代表作「タンゴの歴史」初演のフルーティスト マーク・グローウェルズ。これまでに何度も共演した二人に、荘村清志との数々の共演で感動的なステージを提供してきたソプラノ歌手小林沙羅を加えて、二つの楽器と歌声が織りなす色彩豊かな音楽の世界へと導きます。

荘村清志 Kiyoshi Shomura



実力、人気ともに日本を代表するギター奏者。9歳よりギターを始め、1963年に巨匠イエベスに認められ、翌年スペインで師事。74年NHK教育テレビ「ギターをひこう」、07年同「趣味悠々」に講師として出演。08年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。15年にはイ・ムジチ合奏団と共演。17年からギターの様々な可能性を追求する「荘村清志スペシャル・プロジェクト」（全4回）に取り組んだ。20年、書籍「弾いて飲んで酔いしれて ギターとともに50年」（吉田純子編著）を出版。22年10月、coba編曲による世界のポップス名曲選「ゴッドファーザー～愛のテーマ～」をリリース。東京音楽大学特任教授。2024年にデビュー55周年を迎えた。

マーク・グローウェルズ Marc Grauwels

ベルギー出身。在学中19歳の若さでオーケストラデビューを果たす。1976年ベルギー国立歌劇場管弦楽団首席ピッコロ奏者となる。その後ベルギー放送交響楽団首席フルート奏者を務めた後、ソリストに転向。世界各国で年間100回以上のコンサートに出演し国際的なソリストとして活躍。同時にマスタークラス等を通して、世界中のフルート奏者の育成に貢献している。モリコーネやピアソラなど著名な作曲家から楽曲を捧げられており、ピアソラ作曲「タンゴの歴史」を献呈され初演した。映画「アマデウス」のサウンドトラックに参加。CD録音も積極的に行い、リリースした枚数は80枚を超える。ブリュッセル王立音楽院で15年間教鞭をとり、現在はモンス王立音楽院の名誉教授を務めている。



小林沙羅 Sara Kobayashi



東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。12年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。15年及び20年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、17年藤原歌劇団『カルメン』、19年『ドン・ジョヴァンニ』、21年『夕鶴』、21年『千姫』、23年1月井上道義『降福からの道』、7月『ドン・ジョヴァンニ』と話題作に続々出演。また、マーラー交響曲第4番、フォーレ「レクイエム」等ソリストとして多くのオーケストラと共演。19年サードアルバム「日本の詩（うた）」をリリース。17年第27回出光音楽賞、19年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

プログラム program

前半(45分) ヘンデル：オンブラ・マイ・フ(ソプラノ+ギター)
ヘンデル：私を泣かせてください(ソプラノ+ギター)
ソル：モーツァルトの「魔笛」の主題による変奏曲(ギターソロ)
ブホール：ブエノス・アイレスの雲(フルート+ギター)
イベール：間奏曲(フルート+ギター)
ドビュッシー：シリクス(フルートソロ)
ラヴェル：魔法の笛(ソプラノ+フルート+ギター)
サン＝サーンス：見えない笛(ソプラノ+フルート+ギター)

休憩(15分)
後半(45分) ～二十四の瞳～から：仰げば尊し/七つの子/浜辺の歌(ソプラノ+ギター)
タレガ：アルハンブラの想い出(ギターソロ)
ピアソラ：「タンゴの歴史」より Cafe 1930 (フルート+ギター)
Bordel 1900(フルート+ギター)
ロドリゴ：ファン・ラモン・ヒメネスの2つの詩(フルート+ソプラノ)
アダン：キラキラ星の主題による変奏曲(ソプラノ+フルート+ギター)

プログラムは変更になる場合があります。